



Ikueikan Now

小人数編制教育 とことん鍛え・磨き可能性を伸ばす



特集

体育競技会 ～前進 Plus ultra～
テキサス州 ナカドーチェス・ヒューストン
語学研修・ホームステイに向けて

2026年 10 月



Contents

巻頭言	1	高校部より	8
やさしさを育てる		国境を越えて心をつなぐ ～育英館高校の国際交流～	
特集 1	2	寮だより	10
体育競技会「前進～ Plus ultra ～」		男子寮での何気ない一日	
特集 2	4	部活動紹介	11
テキサス州 ナカドーチェス・ヒューストン 語学研修・ホームステイに向けて		中サッカー部 大会報告 九州大会・U15 県大会	
教務部より	6	伝言板	12
2学期 始業式			
進路指導部より	7		
進路支援プログラム (出張講座・合格体験談)			

やさしさを育てる

校長 宮 元 一 頼



秋の風が少しずつ冷たさを帯び、校庭の木々も色づき始めました。季節が移ろうように、人の心もまた、ゆっくりと変わり、育っていくものです。今日は、その「育つ心」の中でも、とりわけ大切にしたい **やさしさ** についてお話ししたいと思います。作家・司馬遼太郎さんは『21 世紀を生きる君たちへ』の中で、「**やさしさなどの気持ちは、訓練して育てていかなければならない**」と語っています。人は一人では生きていけません。家族や友人、地域の人々と支え合いながら暮らしています。そのためには、相手をいたわる気持ちや、他人の痛みを想像する力を、自分の中に育てていくことが欠かせません。たとえば、友達が転んだときに「痛かっただろうな」と思う気持ち。その小さな想像こそが、やさしさを育てる最初の訓練です。興味深いことに、相手の気持ちを読む力は、生きることそのものと深く結びついています。かつて人間が生き延びるためには、相手がどう動くかを予測する必要がありました。つまり、**相手を思う力は、本来「攻撃」にも「思いやり」にも使える同じ能力**なのです。

だからこそ、私たちは意識して「やさしさの方向」に使う練習をしなければなりません。小学校で生き物を飼う学習は、まさにその訓練の一つです。小さな命を大切にすることは、やがて人への思いやりにつながります。そして動物と違うのは、人間には「学び直す力」があることです。間違ったときに素直に謝る。傷つけてしまった関係を修復しようと努める。その姿勢こそが、人間らしさの証です。一方で、人間の脳は高度に発達しているがゆえに、時に「ロックが外れ」、取り返しのつかない行動に走る危険もあります。だからこそ、日頃からやさしさを鍛え、心のブレーキを育てておくことが大切なのです。10 月は、夏の勢いが落ち着き、心がふと立ち止まる季節です。今日からでも遅くありません。**やさしさを育てるトレーニング**を、日々の中に少しずつ取り入れてみませんか。



- ・困っている友達に声をかける
- ・家族に「ありがとう」を一つ増やす
- ・自分の間違いを認めてみる
- ・誰かの気持ちを想像してみる

そんな小さな一歩が、やがて大きなやさしさへと育っていきます。生徒の皆さんの心の中に、静かに、しかし、確かに育っていく「やさしさの芽」を、これからも学校全体で見守っていきたいと思います。

保護者の皆さま、学校教育への理解と温かなご支援に心より感謝申し上げます。

どうぞ、深まりゆく秋を健やかに過ごしてください。

特集 1

体育競技会『前進～Plus ultra～』

安全面や諸情勢を考慮し、今年度は体育祭に代わり「体育競技会」を執り行いました。例年とは異なる開催形態となりましたが、競技に真剣に向き合う姿勢やクラスが一丸となって送る声援は変わらず熱いものでした。熱気にあふれた当日の模様をご紹介します。



係打ち合わせ



開会式(選手宣誓)



紅白対抗綱引き



紅白対抗騎馬戦

実行委員長

高2 西村 京一郎 さん (伊集院中出身)

今回の体育競技会では、実行委員長をつとめました。開会式でのあいさつでは、緊張しましたが、自分なりに頑張れたと思います。初めてのアリーナでの開催は、とても楽しい思い出になりました。

中1 特進 須志田 莉乃 さん (清和小出身)

今年の体育競技会は、体育館でやりました。今年、初めての体育競技会と実行委員でした。初めてのことで難しかったので、来年やることになったら、今年よりも動いていきたいです。

中1 特進 中島 彩葉 さん (伊集院小出身)

私は、今回の体育競技会で、実行委員もしました。リレーの順やグラウンドの準備などをしました。今年初めてでありながらも実行委員として、たくさんの手伝いができて良かったです。

中1 体育 高久 勇吹 さん (伊集院小出身)

僕は、中学生になって初めて体育競技会をしました。友達と一緒に協力したり、みんなと盛り上がってとても楽しかったです。来年の体育祭も盛り上げて、最高の体育祭にしたいです。

中1 体育 松井 信太郎 さん (明正小出身)

体育競技会で成績を発表しました。人前で発表することがなかったけど、みんなの前でどうこうと話せました。楽しかったのは、みんなさいごに手をつなぎ、さわいだことです。最高な体育競技会でした。

中2 特進 稲村 この実 さん (伊集院小出身)

今回初めてのアリーナ開催でした。初めてのことで分からないことがたくさんあったけど、先輩方などに支えられ、とても楽しい体育競技会になりました。来年もたのしみです。

中2 体育 久保山 獅凰 さん (皇徳寺小出身)

今年の体育祭は延期となり、体育競技会として初の体育館での開催となりました。体育館で行われたこともあり、初めて経験することが多くありました。競技会を通して、いい思い出になりました。

中2 体育 白石 栄斗 さん (広木小出身)

自分は体育競技会を通して、実行委員会に入り、たくさんのことを学びました。それは体育祭にかける想いです。最後の体育競技会や、最初の体育競技会、皆の想いが集って、今年は素晴らしい体育競技会になりました。

中3 特進 大場 心晴 さん (大城小出身)

今年初めてアリーナでの体育競技会でした。実行委員になり分からないこともありましたが、みんなで楽しい思い出をつくれて良かったです。これから文化祭もありなにごとも中学最後なのでみんなと全力で楽しみたいです。

中3 特進 麓 のの花 さん (岡前小出身)

台風でも、かみなりが鳴っても中止にならない体育競技会。アリーナでの体育競技会は初めてだったけど、すごく楽しかったです。紅白リレーにでたかったけど選ばれず、かけっこでは、安定の3人中3位でした。



3年生によるマイムマイム



集団演技剣道体操



～継続は力なり～ Jump Rope



紅白リレー



閉会式



理事長杯授与



優勝旗授与



全校生徒で記念写真



中3体育 黒江 世煌 さん (金岡小出身)

僕は育英館史上初の屋内開催となった体育競技会で、係を務めました。初めてのことも多く大変でしたが鹿児島育英館として最後の大会を良いものにできて良かったです。



中3体育 日高 優 さん (皇徳寺小出身)

僕は体育競技会を通して、準備の大変さや、チーム内での協力がとても大切だということが分かりました。これからも行事があるので、準備をしてくれる人たちに感謝していきたいです。



中3体育 藤井 光希 さん (伊集院小出身)

今回の体育競技会では、準備や当日の運営に積極的に取り組むことができました。全員が協力してスムーズに進められました。今回の経験を通して学べたことを次に生かしていきたいです。



高1 稲村 蓮央 さん (伊集院小・育英館中出身)

私は、今回初めて実行委員をしました。初めての実行委員で、動きも分からないこともあったけど、みんなで協力でき、成功させることができて良かったです。来年も協力して、楽しい体育祭にしたいです。



高1 越川 大輝 さん (中央中出身)

体育競技会では、体育委員として準備や運営を頑張りました。とてもきんちょうでしたが、無事終わることができました。みんながけがをせず、一生懸命応援をする姿を見ることができ、良かったです。



高2 堂地 恋維 さん (吉野中出身)

私は、体育競技会を通して仲間と協力することの大切さを実感しました。初めての実行委員や体育競技会で、大変なこともたくさんあったけど、皆で協力して最高の思い出を作ることができました。



高2 中園 優理ヘクター・トゥアテさん (明和中出身)

体育競技会の実行委員として、準備や運営をする大変さを知りました。みんなで協力して一つの行動を作り上げる楽しさや達成感を感じることができ、貴重な経験になりました。



高2 藤澤 優真 さん (悪石島学園出身)

今回の体育競技会は吹上実総アリーナにて行い、今までにはない体育競技会になりました。実行委員の仕事も今までとは違いましたが、皆が楽しく過ごせるように、臨機応変に対応できました。



高3 前田 悠羽 さん (知名中出身)

体育競技会を成功させるために仲間と協力しながら準備や運営に取り組みました。最後の体育競技会を通して、仲間との絆をより深めることができ、最高の思い出になりました。



高3 松原 詩苑 さん (南中出身)

高校生活最後の競技会には実行委員としてやり切りました。会場中に広がる皆の笑顔を見てやりがいを感じました。仲間と笑い合ったり応援したりしたこの素敵な時間は、私にとって一生の宝物です。



テキサス州
ナカドーチェス
ヒューストン

語学研修・ホームステイに向けて

本校の生徒が、10月6日(火)から10月20日(火)までアメリカ・テキサス州ナカドーチェスにて語学研修とホームステイを行います。滞在中は、ナカドーチェス高校、ミクマイケル中学校にて短期留学を行い、アメリカの学校生活を体験します。新しい友人との出会いや英語力の向上、アメリカ文化への理解を深める貴重な機会になるはずです。この体験に寄せる思いを語ってもらいました。



中3特進 井ノ上 亜美さん (中山小出身)

私の語学研修での目標は、コミュニケーション力と英語力を上げることです。人見知りな所があるので、そこを改善できるように、自分から積極的に声をかけていきたいです。現地の人に迷惑をかけないように、しっかりとした姿でアメリカに行きたいです。



中3特進 崎野 朱伽さん (妙円寺小出身)

私の、語学研修で達成したいことは、これを機会に外国人と英語で会話できるようになることです。後、私は外国の文化についても興味があるので、今回の語学研修でいろいろなことを学びたいです。



中3特進 大場 心晴さん (大城小出身)

私が語学研修で達成したいことは、積極的にコミュニケーションをとって、たくさん友達を作りたいです。また、アメリカの文化や食についてもたくさん学んで、日本に安全に帰ってきたいです。



中3特進 下堂 蘭 侑士さん (妙円寺小出身)

僕が達成したい目標は、聞く力を高めることです。本場の発音や速さを体験して、学校のテストのリスニングやスピーチをするときに役立つと思うから、聞く力を高めるのが目標です。



中3特進 笠 健翔さん (鹿大附属小出身)

私は、語学研修で積極的に会話をしていきたいです。せっかくこのような機会があるので、普段できないことをたくさん体験したいです。たくさん友達をつくって帰ってきます！



中3特進 富岡 大洋さん (松元小出身)

私の目標はホストファミリーと最高の家族になり、アメリカで最高の思い出をつくることです。貴重な経験を通して学んだことをこれからの人生に活かせるようにしたいです。



中3特進 北山 琉衣さん (美咲野小出身)

私は、ホームステイ先の家族とたくさん話して、コミュニケーションをとっていききたいです。アメリカに行かないと分からないこともあるので伝統などを感じ、いろんな経験をしたいと思います。



中3特進 富岡 佑月さん (松元小出身)

私の語学研修の目標は2つあります。1つ目は友達をつくることです。コミュニケーションをたくさんって仲良くなりたいです。2つ目は、英語のレベルを上げることです。いろんな人と話して英語に慣れたいです。



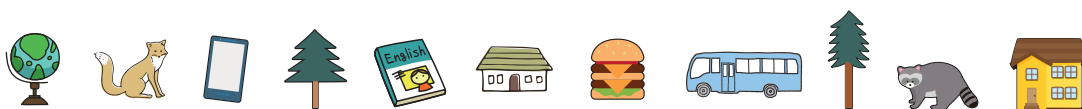
中3特進 黒木 亜美さん (清和小出身)

私は、みんながアメリカに行っている間、入院中の遅れを取り戻して、勉強を追いつきたいです。そして、私も3日間旅行に行き、その県の文化や歴史を知りたいなと思います。



中3特進 登山 詠太さん (武小出身)

私の語学研修の目標は、文化を教え合い違いに気づくことです。友達も作り、アメリカの環境を知ること目標です。最高の良い思い出を作って、自分の将来の夢に役立てていけるように頑張ります。



中3特進 日高 晴穂 さん (一湊小出身)

私が達成したい目標は、友達をつくることです。友達になるには英語でコミュニケーションをとらないといけません。だから英語で会話できるように頑張りたいです。



中3特進 福岡 友梨奈 さん (母間小出身)

私は、コミュニケーションを積極的に取り、アメリカの文化について知りたいです。初海外、ホームステイにもなるので、たくさん英語に触れたいです。アメリカに行くのがとても楽しみです。



中3特進 麓 のの花 さん (岡前小出身)

待ちにまっているアメリカ。達成したいことは、外国人と話せるように努力を重ねて、仲良くできるようになりたいです。そしてすごくスピードが速くても聞き取れたらカッコいいと思います！



中3特進 森 麻衣 さん (輝北小出身)

私は、英語で話すのが苦手なので、今のうちにたくさんの英語を身につけて、積極的に話しかけたりコミュニケーションを取って仲良くなりたいです。アメリカについてたくさん知りたいです！



高1 越川 大輝 さん (中央中出身)

僕は、海外ホームステイで、日本の文化と海外の文化の違いを学びたいです。留学するのは初めてなので、そこでたくさんのことを聞き、いろいろなことを覚え、今後に生かしていきたいです。



高2 中村 大胡 さん (鹿大附属中出身)

私は今回の海外研修で、将来アメリカに住むためにしなければならないことを見つけようと思います。私の夢はアメリカで職に就くことなので今回の研修で、はっきりとさせていきたいです。



高2 藤澤 優真 さん (悪石島学園出身)

私が今回の留学で学びたいことは衣食住などの海外の生活スタイルについてです。海外と日本との違いについてしっかり学びたいです。また、メリハリをつけて、楽しむ時は楽しみたいです。



高2 麓 いち花 さん (岡前小・育英館中出身)

私は、今回の語学研修では、ちゃんと文で受け答えできるようにしたいです。前は単語だけであったり、文を翻訳機につくってもらい、それを読んだりしてしまっていました。今回は、語学研修行く前に、リスニングやライティングなど、現地で英語で会話できるよう学習しておきたいと思います。



高2 前田 翼 さん (市来中出身)

語学研修ではコミュニケーションを頑張りたいです。日本とアメリカの文化の違いを体験し、知識や見聞を深め、これからの人生に役立つような2週間にしたいと思います。



高2 森田 夏帆 さん (日吉学園出身)

私が、今回の語学研修で頑張りたいことは、自分から積極的に話しかけることです。私は、あまり自分から話しかけることが苦手なので、アメリカで頑張ってきてみたいです。



高2 山谷 雅音 さん (影森中出身)

今回の語学研修を通して、私は2回目の研修になります。前回よりももっと積極的に生徒や先生に話しかけたり、もっと具体的に日本とアメリカの文化を比較して、1回目より充実したものにしたいです。





2 学期 始業式



8月31日(月)令和8年度第2学期の始業式が行われました。中学生は教室からリモートで参加となりましたが、高校生が集まるなか夏期休暇中の様々な大会の表彰式に続き、中高2年生の代表生徒3名が2学期の目標を発表してくれました。

2 学期の目標



中2特進コース代表 上村 ひまり さん (星峯西小出身)

私は2学期頑張りたいことが3つあります。

1つ目は授業に集中してテストの点数を上げることです。

1学期は、家で勉強して点数を上げていたけど、2学期は授業に集中してさらに点数を上げていきたいです。

2つ目は、部活動に全力で取り組むことです。

3年生が引退して、次は私たちが中学校の最高学年になったので、自分のことだけでなく、もっと周りのことも見て行動していきたいです。

そして、来年も先輩たちがつくってきた歴史をこわさないように団体戦も、個人戦も

全国大会に行けるように一つ一つの練習を大切にしていきたいです。

3つ目は、規則正しい生活を送ることです。

私は今まで、夜おそくまでだらだらしてしまったり、休みの日にとてもおそい時間に起きることがあったので、それを改善して、早寝早起きを意識して、次の日に前日のつかれを残さないようにしたいです。



中2体育コース代表 上野 維月 さん (花園小出身)

僕には、この2学期に達成したい目標が4つあります。

1つ目は、文武両道を徹底することです。1学期は部活動に気持ちが偏ってしまい、テストで納得のいく点数が取れませんでした。

2学期は時間管理を意識し、部活動と勉強のどちらもおろそかにせず、文武両道を常に心掛けて生活していきます。

2学期の目標の2つ目は、定期テストで学年5位以内に入ることです。1学期は目標だった10位以内にも届かず、とても悔しい思いをしました。学年が上がって出題傾向や難易度が変わったことを言い訳にせず、高い目標に向かって努力したいです。特に苦手

意識のある数学の克服に力を入れ、繰り返し問題を解いて高得点を目指します。

3つ目は、部活動で県大会優勝を果たすことです。3年生が引退し、いよいよ僕たちの代の新チームが始動しました。最終的な目標は全国制覇ですが、先の目標ばかりを気にすると目の前の試合がおろそかになってしまいます。まずは今学期にある県大会の一戦一戦に全力で集中し、勝ち進んで優勝を掴みたいですね。僕たちの学年は人数が少ないからこそ、1年生とも積極的にコミュニケーションをとり、チームプレーで勝利を目指します。

4つ目は、日々の身体のケアです。1学期はストレッチなどを怠り、疲れを翌日に残してしまうことがありました。万全の状態で勉強や部活動に臨めるよう、毎日のストレッチと十分な睡眠を徹底し、自己管理をしっかり行っていきます。

これら4つの目標を常に意識し、悔いのない充実した2学期にしたいです。



高校生代表 森田 夏帆 さん (日吉学園出身)

長い夏季補習と夏休みが終わり、高校生活も振り返り地点が過ぎました。そして私は、1学期と夏休みを振り返ってみました。

私は今年の夏とても良い経験ができました。それは日置市で募集されていたサマーボランティアに参加したこと。私は毎年小学生の頃お世話になっていた学童や保育園の手伝いに行っていました。なので子ども達との接し方は慣れていましたが、高齢者の方と交流したことがなかったので今年は高齢者施設に行きました。私が行った施設は、認知症の方が多くて最初は接し方が難しかったです。だんだんと慣れてきて話しかけることもできるようになりました。私は、職員の方や高齢者の方と話して多くのことを学

ぶことができました。私はこの経験を忘れません。

このように夏休みは普段できない貴重な経験をすることができました。また、夏休みを振り返ると、学習面でも反省することがありました。

2年生になって文系、理系に分かれるようになり、新しい教科も増えました。私は1年生の時、全く成績が伸びていませんでした。いつも下から数えた方が早かったです。これではだめだと思い、春休みから勉強法を変えました。そしたら、成績が上がりました。

しかし、夏休みの宿題を計画的にしていなかったため、宿題を後半にためて、夏休み明けにあった課題考査の勉強がでず、課題考査で去年よりも悪い成績になりました。私は、今までずっと自分に甘かったなと実感しました。課題考査のことを反省し、私は2学期に、夏休みの間に下がってしまった成績を上げて学習習慣がつくように努力したいです。



進路支援プログラム（出張講座・合格体験談）

福岡大学による出張講座

8月5日(木)午後から福岡大学による出張講座が行われました。講師は、本校卒業生で薬学部教授の吉田 秀幸先生（平成元年3月卒業で4期生）。

予定では、来校いただき、生徒たちに直接講話いただく予定でしたが、残念ながら熊本地震の影響で、今回、来校は叶いませんでしたが、何とかオンラインで実施いたしました。

在校生時代の話から、最先端の薬学部の話まで、話は多岐にわたりました。



高1 平石 憲信 さん（串木野中出身）

今回の出前講座で私は、大学進学に必要なこと、学ぶことの大切さを学びました。高1だからまだ関係ないと思うのではなく、将来につなげられるようにしていきたいです。



高2 川上 将大 さん（安房中出身）

今回の出前講座を受けて、福岡大学のことや鹿児島県の大学進学率といった、普段学べないことを学ぶことができました。今回の出前講座を参考にして、自分のこれからの進路について考えようと思います。



高3 樋高 熙也 さん（吉野中出身）

福岡大学の出前講座で、1つのキャンパス内に複数の学部が集まる魅力を実感し、学部・学科を越えた広い視点を養うことができました。出前講座を受け、より一層学習への意欲が高まりました。

卒業生による合格体験談

8月26日(木)午後からは、卒業生による合格体験談が行われました。参加してくれたのは、昨年度卒業生 大楠 幸さん（鹿児島大学）・徳永 理沙さん（都留文科大学）・ペドリンハム ナサニエルさん（熊本大学）・南 紅杏さん（福岡県立大学）です。

在校生には身近な先輩たちのアドバイスに、全員刺激を受けたようです。



高1 岸尾 華子 さん（武岡台小・育英館中出身）

今まで大学の先生の話聞くことはあったけど、卒業生の話を聞くことは自分たちにもかさなるところがあり、とても参考になりました。先輩たちのアドバイスを生かし、今から受験勉強を始めていきたいです。



高2 新村 俊汰 さん（東市来中出身）

「あと1年で進学先を決めなければ」という焦りもありましたが、合格した先輩のリアルな体験談を聞き、具体的な勉強法や課題が見えました。積み重ねの大切さを痛感したので、計画的に行動します。



高3 前田 悠羽 さん（知名中出身）

大学での学習や今の生活、サークルなどで頑張っていることを細やかに知ることができ、さらに私たちの質問にも親身になって答えて下さりました。お忙しい中、貴重な時間をありがとうございました。



出張講座



合格体験を語っていただいた卒業生
（左から 冷水さん、徳永さん、
ペドリンハムさん、南さん、大楠さん）



国境を越えて心をつなぐ ～育英館高校の国際交流～



はじめに：多彩な国々とつながる育英館のグローバル教育

育英館高校では、生徒たちが多様な文化に触れ、視野を広げられるよう、世界各地の学校や教育機関との交流を積極的に行っています。本校の伝統的パートナーであるアメリカ・テキサス州のナカドーチェス高校をはじめ、近年では韓国の富川（プチョン）大学やチャクチョン高校との連携も深まり、アジアから北米まで広がりのある国際交流プログラムを展開しています。

単に言語を学ぶだけでなく、「異文化を理解し、尊重し合う心」を育むこと。それこそが、本校が目指すグローバル教育の姿です。今夏も生徒たちの笑顔と学びに溢れた、素晴らしい交流のひとつが繰り広げられました。

夏の交流プログラム：韓国・富川大学 および チャクチョン高校とのひととき

■ 対面で深めた温かい絆（富川大学交流）

7月6日(月)、韓国の富川大学より10名の大学生をお迎えし、生徒会を中心とした「歓迎昼食会」を開催いたしました。初めは緊張気味だった生徒たちも、一緒に食事を楽しむ中で自然と打ち解け、笑顔があふれる時間となりました。

昼食後の2コマにわたる交流授業では、「音楽」を共通言語としたプログラムを実施。

- ・高校1年生：日本の伝統的な「童謡」を心を込めて紹介・披露しました。
- ・高校2年生：ヒット曲『パプリカ』を留学生と一緒に歌い上げ、ダンスとともに教室全体が一体感に包まれました。

授業の最後には、韓国の大学生活や文化に関するクイズ大会が行われ、素敵なプレゼントも用意していただくなど、大盛り上がりの中で対面交流を締めくくりました。



富川大学生と生徒会との歓迎昼食会



高1
&
富川大



高2
&
富川大





最後に富川大学についてクイズ形式で紹介していただきました



韓国の大学に興味深々

■画面を越えて響き合う心(チャクチョン高校オンライン交流)

7月9日(木)には、高校1・2年生が韓国のチャクチョン高校の生徒とオンラインで結び、お互いの文化を紹介し合う交流会を実施しました。画面越しではあるものの、生徒たちは身振り手振りや事前に準備した資料を使って一生懸命にコミュニケーションを図り、終了時には連絡先を交換し合うなど、国境を越えた友情の第一歩を踏み出しました。



わずか2時間の交流でしたが、チャクチョン高校生との絆が深まりました！



■心を通わせた交流の証 (チャクチョン高校生からのコメント)

交流終了後、チャクチョン高校の皆さんから温かいメッセージが寄せられました。その一部をご紹介します。

「今回の交流を通じて様々な友達に出会うことができ本当に嬉しかったです。日本に対する関心がとても高まりました。再び会えるその日まで、日本文化と日本語をコツコツ勉強し続けます。」

「皆さんがプレゼンテーションの準備だけでなく、韓国語まで勉強して臨んでくれたことがとても嬉しかったです。国は違っても心を通わせることができるのだと心から感じました。異なる文化を共有する過程で、大切な価値を知ることができた貴重な時間でした。」

生徒たちは相手を思いやり、準備を重ねて臨んだ姿勢が、しっかりと相手の心に届いたことを体験する機会となりました。



最後は全員で友好のポーズ！

実りの秋へ：次なる挑戦と未来への羽ばたき

夏に培った経験と刺激を胸に、秋以降も生徒たちの挑戦は続きます。発信力やプレゼンテーション能力を磨く場、そして実地での語学研修など、多彩な機会が待っています。

- ・ **9月26日(土)：鹿児島県高校生英語スキットコンテスト** 高校1年生の代表チームが、英語による劇(スキット)の表現力を競うコンテストに挑戦します。表現力とチームワークの成果を発揮します。
- ・ **10月10日(土)：NIC主催「おらがまちピッチ」** 地域の魅力を英語でプレゼンする本大会に、「グローバルアクト部」と「高校2年生選抜チーム」が出場。鹿児島の素晴らしさを世界目線で発信します。
- ・ **10月6日(火)～(2週間)：テキサス州語学研修** 選抜された高校生7名が、アメリカ・テキサス州へ出發します。現地の高校生活やホームステイを通じて、本物の英語とカルチャーに直接触れる体験をしてまいります。

異文化との出会いは、生徒たちにとって自分自身を見つめ直し、大きく成長するための貴重な糧となります。本校では今後も、生徒一人ひとりが世界へ羽ばたくきっかけとなるよう、国際教育の充実に取り組んでまいります。ご家庭におかれましても、生徒たちの挑戦を温かく見守り、励ましていただくと幸いです。

男子寮での何気ない一日



中学生から高校生まで、学年を越えた仲間とともに生活する男子寮。寮生たちは、規則正しい生活の中で、学習や部活動に励みながら、互いに支え合い、協力することの大切さを学んでいます。毎日の学習、食事、掃除など、一つ一つの生活の積み重ねが、自立する力や責任感を育む貴重な経験につながっています。今回は、そんな男子寮での何気ない一日の様子を、寮生たちの表情とともにご紹介します。

学習



集中して取り組む



真剣な表情で学習に励む

朝食



しっかり摂って一日をスタート



しっかり摂って今日も元気

掃除



協力して学習室をきれいに



みんなが使う玄関をきれいに

寮長退任に当たって

高3 前男子寮長 森 義仁 さん
(輝北小・育英館中出身)



男子寮では、中学生から高校生まで、楽しい仲間と一緒に充実した毎日を過ごしています。入寮当初は分からないこともあり、不安に感じることもありましたが、優しい先輩がたくさんいて、すぐに慣れて楽しく生活できるようになりました。普段なかなかできない経験もできて、一つ一つがとても良い思い出となっています。寮生活では、規則正しい生活が送れるように時間がしっかり決められており、勉強や部活動にも集中しやすい環境が整っています。ここでの経験はこれからの人生にもきっと役立つと思っています。



大会報告

中学サッカー部



8月6日(木)～9日(日)に九州大会(大分県), 8月25日(火)～9月5日(土)に梶元カップ KFA 第38回 U15 鹿児島県サッカー選手権大会がありました。どちらも望んでいた結果とは程遠い結果となりましたが、まだこれから県リーグの後半戦があり、そのリーグの結果次第で高円宮杯や九州リーグ参入戦に挑戦するチャンスが得られます。この悔しさを成長の糧にできるよう、日々精進していきたいと思います。

第57回九州中学校サッカー競技大会



中3体育 前川 歩生 さん(吉野東小出身)

僕たちは九州大会の初戦で負けてしまいました。ルーテル学院とは過去に2回戦って全て勝利してきましたが、今大会では自分たちの弱みを突いてきました。自分たちの課題が見つかったので、修正していきたいです。



試合準備中...



ミーティングルームにて



病気療養中の仲間の練習着を掲げて...



梶元カップ KFA 第38回 U15 鹿児島県サッカー選手権大会



試合前のミーティング



中3体育 清水 結太 さん(鹿大附属小出身)

この県大会では、準決勝まで進むことができたのですが、準決勝では自分たちの力を十分に出し切ることができず、とても悔しい結果となりました。もっとできたことがあったと思うので、この悔しさを忘れず、課題を一つずつ克服し、これからの練習を頑張り、次の大会につなげたいです。



サブのメンバーも一緒に戦います



鹿児島城西高校の新田監督が激励に!



悔しい3位でした...

伝言板

*寮生 8月分食費返金のお知らせ

下記の食費を徴収していただきましたので、9月分校納金と相殺する方法で返金しました。

期日の都合上、9月号の伝言板掲載に間に合わないため、今回でのお知らせとなりました。ご了承ください。

対象者	中サッカー部 寮生	中寮生 2名	中寮生 2名
内容	U15県大会	サマーボランティア	サマーボランティア
期間	8/27(木)~30(日) 昼食分	8/26(水)~27(木) 昼食分	8/28(金) 昼食分
返金額	920円	460円	230円

*10月分学校納付金引落としについて

引落日10/15(木) (前日までにご入金ください)

※引落額の明細は、10/13(火)以降にBLENDにて掲載します。

*数学検定技能検定受検申込者 検定料の徴収について

下記を10月分校納金振替時に合算して引落します。

	5級	4級	3級	準2級	2級
数検	3,800円		4,300円	4,800円	5,600円

※1次または2次検定のみ合格している生徒が、同じ階級を1次または2次免除で申し込む場合は、上記検定料より1,000円引きになります。

*高校生(申請者のみ) 鹿児島県私立高等学校授業料軽減費の支給開始について

7月に申請済みの方は、下記を10月から毎月の校納金と相殺する方法で支給します。

詳しくは、同封の公文をご確認ください。

軽減費月額 9,900円(10月~3月まで毎月)

*通学生昼食月極契約者 10月分昼食代の徴収について

契約者は、下記を10月分校納金振替時に合算して引落します。

月~金契約	9,450円 (21日×450円)
月~土契約	11,250円 (25日×450円)

*中3-2(寮生・通学生昼食月極申込者) 研修旅行期間中の食費返金について

下記を10月分校納金と相殺する方法で返金します。

対象者	食費返金対象日	返金額
寮生	9/12(土)昼食~14(月)夕食	1,740円
通学生	9/14(月)~16(水) 昼食分	690円

※帰鹿後に外泊する寮生は、別途計算いたします。

*各部活動 食費返金について

下記期間中の食費を徴収していますので、10月分校納金と相殺する方法で返金します。

対象者	中3バド部寮生2名
内容	JOCジュニアオリンピックカップ
期間	9/19(土)昼食~22(火祝) 夕食分
返金額	2,370円

対象者	中野球部 1・2年寮生	中野球部 3年寮生	中野球部 1・2年寮生
内容	練習試合	県選抜チーム活動	川内中央練習試合
期間	9/5(土)~6(日) 昼食分	9/5(土)~6(日) 昼食分	9/12(土)昼食分
返金額	460円	460円	230円
対象者	中野球部 1・2年寮生	中野球部 3年寮生	中野球部 1・2年寮生
内容	三股中練習試合	鹿屋遠征	福岡遠征
期間	9/13(土)昼食分	9/19(土)昼食~ 20(日)昼食	9/20(日) 昼食~ 23(水祝)昼食
返金額	230円	860円	2,120円

対象者	中野球部 3年寮生1名
内容	県選抜活動
期間	9/20(日)夕食~ 22(火祝)昼食
返金額	1,030円

対象者	中サッカー部 1年寮生	中サッカー部 1年寮生
内容	リーグ戦	リーグ戦
期間	9/13(日)昼食分	9/20(日)昼食分
返金額	230円	230円

対象者	高1バド部 通学生1名
内容	県私学バド大会
期間	9/19(土)昼食分
返金額	230円

*寮生 寮牛乳飲用者 10月分寮牛乳代の徴収について

対象者は下記を10月分校納金振替時に合算して引落します。

	1本申込者 (語学研修参加者)	1本申込者	2本申込者
寮牛乳代	1,144円	2,376円	4,752円

※急な飲用日数の変更で、金額が変わる可能性もございます。

*証明書等の発行に係るお願い

通学証明書・学割・在学証明書及びその他の証明書等、発行には時間を要しますので、当日発行は致しかねます。余裕をもって申請していただくようお願いいたします。

※発行には、申請書の記入・捺印・手数料の支払いが必要です。

取得希望の場合は、お子様に申請書を事務室に取りに行くよう伝えてください。

*転居及び親権者等の変更について

転居や親権者等の変更予定がある方は、お早めに学校へご連絡ください。

(育英館NOW発送先変更や高等学校等就学支援金の護者変更・支給額変更等の手続きがございします。)

~事務室~

今後の行事予定

※ 行事は変更になる場合もございます。ご了承ください

10月1日(木) 安全点検日 中間考查最終日	10月27日(火) 日置市・いちき串木野市合同中学校英語弁論大会 SC来校(9:30～12:30)
2日(金) 高バド部 秋季地区大会(仮) B日課 進路教育相談	28日(水) 高バド部 県新人戦(～10/31)
3日(土) 錬成講座 高1・2 夢ナビ	30日(金) 中3 統一模試
4日(日) 鹿児島県中学英語トピックトーク・弁論大会	31日(土) 錬成講座 中野球部 秋季県大会(～11/2)
5日(月) E日課 全校朝会(任命式) 10分テスト本日から	高1 総合学力テスト
6日(火) B日課 アメリカ語学研修(～10/20) 進路教育相談	高2 総合学力テスト(～11/1)
7日(水) 中学校地区新人戦(～10/8) B日課 進路教育相談	高3 第3回ベネッセ駿台模試(～11/1)
9日(金) B日課 職員会議	体育コース(サッカー・野球)練習会
10日(土) 高3 ベネッセ駿台記述模試(～10/11) おらがまちピッチ@情報高校	中バド部 県新人戦(～11/2)
11日(日) 高バド部 国体@青森(～10/14)	防衛大学1次試験
12日(月) スポーツの日	11月1日(日) 学校見学説明会
14日(水) 中2 職場体験事前学習	2日(月) 安全点検日
15日(木) 中1 企業研修 セイカ工場(AM)	3日(火) 文化の日
17日(土) 錬成講座 中野球部 全日本少年県大会(～10/18) 鹿児島県ディベート大会@甲南高校 中サッカー部 九州U15県代表決定戦(～10/18) 防衛医科大学看護学科1次試験	5日(木) 高3 全統共通テスト模試 ロードレース大会 職員会議
19日(月) 中高別朝会	6日(金) ロードレース(予備日) SC来校(13:30～16:30)
21日(水) B日課 中3特進 振替休日 語学研修分(～10/22)	7日(土) 錬成講座
22日(木) 中2 職場体験学習(～10/23)	8日(日) 第2回英検2次
23日(金) B日課	9日(月) 全校朝会
24日(土) 錬成講座	12日(木) B日課 生徒総会
25日(日) 体育コース説明会	13日(金) 芸術鑑賞会(PM)
	14日(土) 学級懇談会・授業参観 期末考查試験範囲・時間割発表
	17日(火) 振替休日(11/14分)
	21日(土) 錬成講座
	23日(月) 勤労感謝の日
	25日(水) 期末考查(～11/27) 第4回募集訪問(～11/27)
	27日(金) 中学生選抜者 伊集院地区音楽会(AM)
	28日(土) 錬成講座

★11月号は10月下旬ごろ発送予定です

生活態度を見直そう

- 1 けじめをつける
- 2 身なりを整える
- 3 身の回りの整理

建学精神
道義に徹し
実利を図り
勤労を尊ぶ

学校法人 日章学園

鹿児島育英館中学校
鹿児島育英館高等学校

〒899-2505 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉550

TEL 099-273-1407 FAX 099-273-2343

ホームページ <https://ikueikan.ed.jp>

